

NAGE - STYLE 第16投目 クラブキス釣り大会

例年は7月に開催しているキス釣り大会ですが行事が重なりこの時期の開催になりました。大物か数釣りかで場所の選定に悩みますが、クラブの役員会で例年のこの時期なら淡路島の洲本大浜海岸なら型の良いキスが釣れますよとクラブ員から情報が寄せられ今回は地元淡路島での開催になりました。ただ、今年は大型の台風が直撃しましたので海岸はゴミだらけで釣りが出来るような状況では無いとも聞きましたが地元の方達の懸命の清掃のお陰で浜はすっかり綺麗になっていました。



5時半に大浜海岸中央部に集合。クラブ11名の精鋭？が集まりました。全員集合の確認後、めいめいが思い思いのポイントに散らばって行きます。数年前にもこの場所でキスを狙った事がありますが、その時も、どちらか言うと浜の左側(北側)が良かったように思いますし、色々な情報を精査しても南側より北側の方が良いと聞きます。迷うことなく左へ。ダッシュ(笑)
最近、数々の競技キスの大会に参加している重永さんも同じ方向へ。やっぱり！
付いて行こうと(笑)その重永さんの左側に取り合えず釣座を決めました。私の左には石黒さんが並びます。



雲ってはいますが夜が明けて来ました。

さてさて今日はどんな釣果になることやら。

事前の情報では波打ち際でアタリが多いと聞きましたので軽く投げて波打ち際まで

ゆっくり丁寧にさびきます。コツコツと小さなアタリ。キスでは無いような？

波打ち際でゴミやら切れた藻を一杯引っ掛けて仕掛けが上がってきます。

かなわんなァ・・・ぶつぶつ言いながら外そうとすると何とその中から見たことも



無いようなピンギス。超小型(笑)

それでも、今日は匹数の審査なのでこれでも1匹は1匹なのです。

大事にクーラーへ(涙) 何度も投げますが一向にサイズアップしません。

今日はこんな日なのかナァ まあ文句を言わないで釣りましょう。

少しづつ移動します。と、その時、ゴッゴ〜ン！竿先をひったくるような強烈なアタリが！思わず送り込みますがギョングョウ引きます。慎重にあげてビックリ。5センチ足らずのピンギスを見慣れた目にはランクサイズに見えましたが残念、寸タラ。



日が高くなって、この頃からアタリが活発

に出てくるようになりました。2連3連ですが素針無く上がってきます。

こうなると人間の活性も上がってきます。石黒さんの左に移動して広範囲に探ります。

これが良かったのか40匹を越えました。型も12cmから15cmと特別小さくありません。途中、会長の話では他は余り釣っていないようでしたが、クラブ大会とはいえ、ここで手を抜いては絶対ダメ！どんな事が有るか判りません。自分で自分に言い聞かせます。

残り30分で50匹を越えてそして最後まで手を抜くことなく釣った結果61匹まで延ばす事が出来ました。



審査では案の定、全体では余り釣れていな

かった様ですが、クラブOBの梅村さんが何と54匹の釣果！オオ～危ない危ない(笑)



これで今年の私のキスの数釣りは終了。全日本クラブ対抗キス団体入賞、協会キス名人戦5位入賞。そしてクラブキス釣り大会優勝と私なりの意地をみせて終わる事が出来たので満足なシーズンでした。

ひょっとして来年はトーナメントデビュー！？う～ん、やっぱり無いわ～(笑)